

御蔵島村の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (平成24年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B)÷(A)	(参考) 平成23年度の人件費率
平成24年度	304 人	千円 1,199,882	千円 23,005	千円 202,654	% 16.9	% 18.2

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費				(参考)1人当 り給与費 B/A	(参考)類似団体平 均一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
平成24年度	24 人	千円 74,681	千円 24,051	千円 24,622	千円 123,354	千円 5,140	千円 5,330

(注) 1 職員給には退職手当を含まない。

2 職員数は、平成24年4月1日現在の人数である。

3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

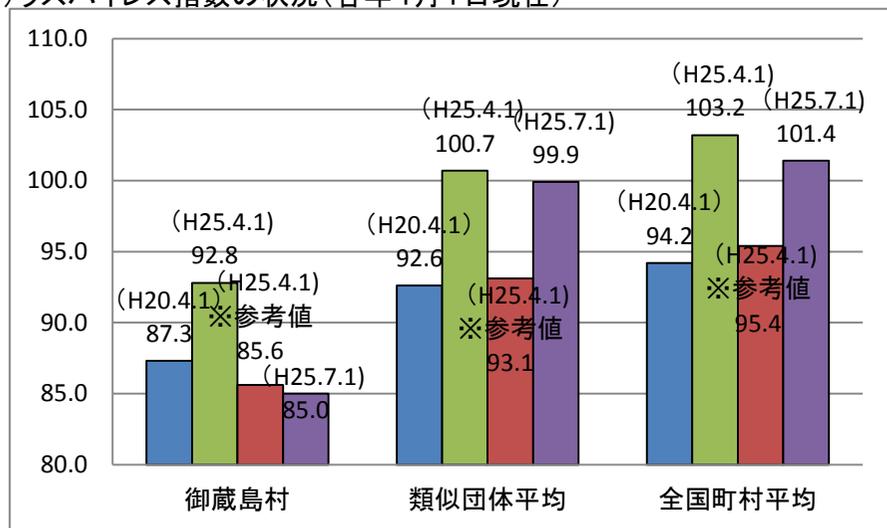
(3) 特記事項

(給与減額の状況)

国の要請を踏まえた減額措置 の取組	減額実施期間又は減額を実施していない場合はその理由
実施	平成26年4月1日から
抑制済又は減額措置の内容	
(給料)【H25.4.1ラスパイレス指数・参考値、減額時点のラスパイレス指数についても併せて記載】 H25.4.1ラスパイレス指数 92.8・参考値 85.6	
(手当)管理職手当の限度額を当該職員の属する職務の級の最高号給の15%とし、支給額を定額化した(5級:54,000円、4級:52,500円)。	

(その他)

(3)ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
 3 「参考値」は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定・臨時特例法による給与減額措置が無いとした場合の値である。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成25年4月1日現在)

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
御蔵島村	42.6 歳	266,329 円	318,178 円	299,481 円
東京都	41.9 歳	329,002 円	458,619 円	406,474 円
国	43.1 歳	307,220(332,446)円	—	376,257(405,463)円
類似団体	42.4 歳	303,724 円	344,876 円	330,486 円

② 技能労務職

区分	公 務 員					民 間		
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の 類似企業	平均年齢	平均給料月額
御蔵島村	38.5 歳	7 人	226,529 円	322,363 円	250,357 円	—	—	—
うち発電事業	39.7 歳	6 人	230,967 円	342,773 円	258,767 円	—	—	—
うち給食調理	31.3 歳	1 人	*	*	*	—	—	—
東京都	47.4 歳	1,619 人	302,576 円	406,213 円	370,474 円	—	—	—
国	49.9 歳	3,272 人	272,119(286,850)円	—	309,539(325,400)円	—	—	—
類似団体	50.6 歳	3 人	269,866 円	296,433 円	285,100 円	—	—	—

※ 個人情報保護の観点から対象となる職員数が2人以下の場合、対象者が特定されるため平均給料月額の欄等を(*)としている。

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成25年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同ベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

3 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額(国比較ベース)」の括弧書きは、給与改定・臨時特例法による給与減額措置が無いとした場合の値(減額前)である。

(2) 職員の初任給の状況(平成25年4月1日現在)

区分		御蔵島村	東京都	国
一般行政職	大学卒	172,200 円	181,200 円	163,987(172,200)円
	高校卒	140,100 円	142,700 円	133,418(140,100)円
技能労務職	高校卒	137,200 円	137,200 円	—

(注) 国家公務員欄における括弧書きは、給与改定・臨時特例法による給与減額措置が無いとした場合の値(減額前)である。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(平成25年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	267,900 円	—	329,500 円	—
	高校卒	—	—	—	—
技能労務職	高校卒	—	—	—	—

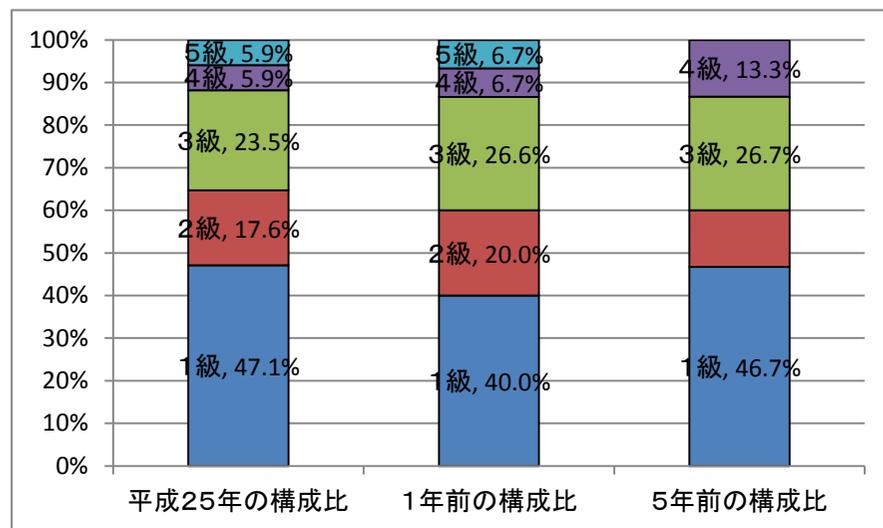
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成25年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事	8人	47.1%	135,600円	243,700円
2級	主任	3人	17.6%	185,800円	307,800円
3級	課長補佐、係長、主査	4人	23.5%	222,900円	354,700円
4級	課長	1人	5.9%	261,900円	388,300円
5級	統括課長	1人	5.9%	289,200円	400,600円

(注) 1 御蔵島村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に7級制から5級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成26年度実施予定

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

御蔵島村	東京都	国
1人当たりの平均支給額(平成24年度) 1,068 千円	1人当たりの平均支給額(平成24年度) 1,617 千円	—
(平成24年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65) 月分	(平成24年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65) 月分	(平成24年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・職務段階別加算 3～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】 勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

平成26年度実施予定

(2) 退職手当(平成25年4月1日現在)

御蔵島村			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	24.00 月分	30.16 月分	勤続20年	20.03 月分	28.7875 月分
勤続25年	32.16 月分	39.50 月分	勤続25年	32.83 月分	38.955 月分
勤続35年	48.16 月分	54.46 月分	勤続35年	46.55 月分	55.86 月分
最高限度額	54.46 月分	54.46 月分	最高限度額	55.86 月分	55.86 月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		
1人当たり平均支給額 219 千円			— 千円		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成24年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(平成25年4月1日現在)

支給実績(平成24年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成24年度決算)		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
対象地域がないため 支給なし	— %	— 人	— %

(4) 特殊勤務手当(平成25年度4月1日現在)

支給実績(平成24年度決算)		35 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(平成24年度決算)		11,700 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成24年度)		10.7 %		
手当の種類(手当数)		2 種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (平成24年度決算)	左記職員に対する支給単価
看護業務手当	看護師の職にある職員	診療所に勤務する看護業務	0 千円	給料月額100分の10
保健指導手当	保健師の職にある職員	保健指導の業務	0 千円	給料月額100分の10

※ 支給実績は、廃止前のヘリコミ業務特別手当による。

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成24年度決算)	6,800 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成24年度決算)	243 千円
支給実績(平成23年度決算)	9,205 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成23年度決算)	354 千円

(6)その他の手当(平成25年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成24年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成24年度決算)
扶養手当	扶養親族を有する職員に支給。 配偶者13,000円、配偶者以外の扶養親族は各6,500円、 配偶者がいない場合はそのうち1人は11,000円。 16歳から22歳の子についての加算 1人5,000円	同		4,552 千円	227,592 円
住居手当	世帯主である職員に支給(職員住宅に入居している者は除く)。 賃貸住宅 24,000円(支給限度額)	異	支給額が異なる	2,066 千円	158,900 円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の場合であり、通勤のために自動車等 交通用具使用を常例とする職員に支給。 月額2,000円	異	支給額及び 区分が異なる	144 千円	24,000 円
管理職手当	管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性 に基づき支給。 課長級 基本給×15%	異	支給率及び 区分が異なる	1,354 千円	677,070 円
管理職特別 勤務手当	管理または監督の地位にある職員につき、臨時または緊急の必要・ その他の公務の運営の必要により、勤務を要さない日に勤務 した場合に支給。 勤務1回につき8,000円 但し、勤務時間が6時間を超える場合は12,000円	異	支給額及び 区分が異なる	148 千円	74,000 円
宿日直手当	宿直勤務または日直勤務をした場合に支給。 勤務1回につき4,200円	異	支給額が 異なる	2,073 千円	207,300 円

5 特別職の報酬等の状況(平成25年4月1日現在)

区分		給料月額等		
給料	村長	600,000 円 (— 円)	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副村長	500,000 円 (— 円)	840,000 円 /	230,400 円
報酬	議長	140,000 円 (— 円)	705,000 円 /	385,000 円
	副議長	115,000 円 (— 円)	395,000 円 /	140,000 円
	議員	100,000 円 (— 円)	310,000 円 /	115,000 円
期末手当	村長 副村長	(平成24年度支給割合) 3.05月分		
	議長 副議長 議員	(平成24年度支給割合) 3.1月分		
退職手当	村長	(算定方式) 給与月額×在職年数×4.0	(1期の手当額) 9,600,000 円	(支給時期) 任期ごと
	副村長	給与月額×在職年数×3.0	6,000,000 円	任期ごと
	備考			

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

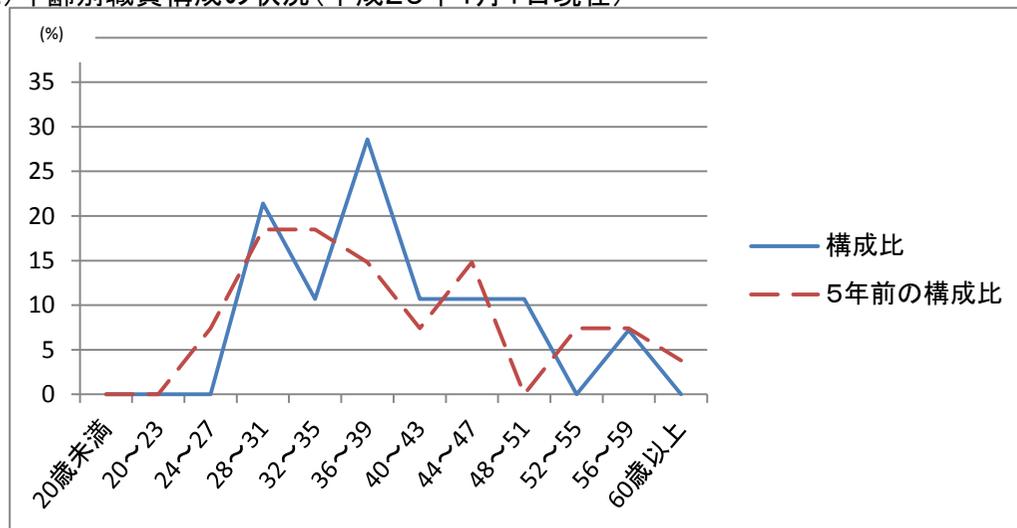
(各年4月1日現在)

部門		区分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
			平成24年度	平成25年度		
普通 会計 部門	一般 行政 部門	総務	16	16	0	欠員補充
		税務	1	1	0	
		農林水産	2	2	0	
		土木	1	1	0	
		民生	3	4	1	
		計	23	24	1	
	教育部門	2	2	0		
消防部門	0	0	0			
	小計	25	26	1	〈参考〉 人口10,000人当たり職員数 855.26 人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 218.32 人)	
公 営 企 業 等	診療所	2	2	0		
	小計	2	2	0		
合計		27 [30]	28 [30]	1	〈参考〉 人口10,000人当たり職員数 921.05 人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(平成25年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
職員数	0人	0人	0人	6人	3人	8人	3人	3人	3人	0人	2人	0人	28人

(3)職員数の推移

(単位 : 人・%)

部門別 \ 年度	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	過去5年間の 増減数(率)
一般行政	22	22	24	23	22	24	2 (9.1)
教育	2	2	2	2	2	2	0 (0.0)
消防	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
普通会計計	24	24	26	25	24	26	2 (8.3)
公営企業等会計計	3	3	3	3	2	2	△ 1 (△ 33.3)
総合計	27	27	29	28	26	28	1 (3.7)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。